ウソと腐敗の安倍政治は、もうイヤだ！

あたりまえの政治をとりもどそう

安倍政権は、まさに異常事態です。「このままでは日本が壊れてしまう」と、4月14日、「森友・加計」疑惑の真相究明と安倍内閣の総辞職を求めて国会前にのべ5万人が集まり、全国でも20か所以上で市民が声をあげました。

「森友・加計」疑惑、公文書の改ざん、「働き方改革」にかかわるデータねつ造、イラク派兵の「日報」隠しなど。安倍政治の腐敗は底なし沼です。国会と国民をだまし続ける犯罪行為、民主主義を土台から破壊する行為は許されません。

セクハラは人権侵害

財務省事務次官は、女性記者を深く傷つけその人権を侵害するセクハラ行為をしながら、反省も謝罪もしていません。さらに、財務大臣の「被害者は名乗り出よ」という発言をはじめ、二次被害を生み出す暴言が自民党議員から繰り返されています。安倍政権の人権感覚のなさが露呈されました。

人権・民主主義を守らない安倍政権に政権をになう資格はありません。憲法を守らない安倍政権に「改憲」を言いだす資格はありません。あたりまえの政治、日本の民主主義をとり戻しましょう。

大切にしたい 平和・いのち・人権 だから生かそう！ 日本国憲法

5月3日、全国で「憲法を守り生かそう」と集会やパレードが行われました。71年前、圧倒的多数の国民に歓迎された日本国憲法は、今も私たちの宝です。

日本国憲法に保障された基本的人権は、個人の尊重（憲法13条）、人間らしく生き働く権利（憲法25条・27条）など、世界じゅうの憲法と比べてもトップレベルです。

さらに、「二度と戦争しない」と決めた憲法９条があるから、海外の戦場で自衛隊員が殺し殺されることも、戦争に巻き込まれることもなく、日本は経済発展を続けてきました。

今こそ、憲法を生かすときです。

安倍９条改憲NO！ 戦争への道をストップ！

安倍首相は「９条の２」を書き加えて、憲法に「自衛隊」を明記しようと狙っています。書き込まれる「自衛隊」は、災害救助で頑張る自衛隊ではありません。集団的自衛権を行使して、“海外で米軍と一緒に武力を行使する自衛隊”です。若者や自衛隊員を“殺し殺される”戦場に送ってよいのでしょうか。

安倍９条改憲は、日本を「戦争しない国」から「戦争する国」へと180度変えてしまいます。軍事予算が増やされ、福祉や教育予算はバッサリ削減。産業や研究・教育も軍事優先、基本的人権の制限も…。そんな「戦争する国」にしてよいのでしょうか。

いま、朝鮮半島も対話に向かって歩みだしました。日本国憲法を生かした、くらし優先、平和外交の道こそ、日本の未来を拓くのではないでしょうか。

あなたも「3000万人署名」を

憲法共同センター（戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター）
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F
TEL 03(5842)5611 FAX 03(5842)5620
http://www.kyodo-center.jp/

2018.5